

南山大学ラテンアメリカ研究センターは、設立20周年を記念して『ラテンアメリカの諸相と展望』を刊行いたしました。

『ラテンアメリカの諸相と展望』

A5版・351ページ 2004年12月10日 初版第1刷

編者: 南山大学ラテンアメリカ研究センター

発行者: 楠本耕之

発行所: 行路社

装丁: 仁井谷判子

組版: 鼓動社

印刷・製本: モリモト印刷株式会社

ISBN 978-4-87534-372-8

[本体] 2,800円+税



I 歴史・文化			
第1章	メキシコ、キンタナ・ロー州における観光開発の過去現在・未来-北部海岸地域を中心として	杓谷茂樹	南山大学
第2章	ガレオン貿易の重要性についての一考察-17世紀のヌエバ・エスパーニャによるフィリピン援助をめぐって	立岩礼子	京都外国語短期大学
第3章	カルロス・ソロルサノの劇世界:『神の手』-因習の奴隷と化した人たちへのメッセージ	佐竹謙一	南山大学
第4章	北部ペルーにおけるコンパクターの社会的意味	加藤隆浩	南山大学
II 新たなるアイデンティティ			
第5章	在米キューバ系移民社会の発展とバイリンガリズム-フロリダ州マイアミ、デイド郡を事例として	牛田千鶴	南山大学
第6章	ラテンアメリカのジャポニズム-エンリケ・ゴメス・カリリョに見る日本へのまなざし	浅香幸枝	南山大学
第7章	東海地区におけるラテンアメリカ・コミュニティの形成と多文化共生の課題	野元弘幸	東京都立大学
III 多民族・多人種			
第8章	現代ブラジルの人種関係-その研究動向についての一考察	富野幹雄	南山大学
第9章	ブラジルにおける外国人移住者導入の試み-スイス人入植地ノヴァ・フリブルゴの起源	伊藤秋仁	三重大学・京都外国語大学
第10章	組織論からみた先住民運動-エクアドル先住民連盟の事例	新木秀和	神奈川大学
IV 政治・経済			
第11章	ラテンアメリカにおける古典的ポピュリズムとネオポピュリズム-分析枠組の変化をめぐって	松下洋	神戸大学
第12章	近現代ブラジルにおける政治と都市問題-とくに新旧首都の役割を中心として	住田育法	京都外国語大学
第13章	投資・貯蓄連関から見た金融自由化と通貨危機-ラテンアメリカ諸国の金融システムとめぐる諸説	安原毅	南山大学

●ご購入は書店または下記までお問い合わせください。

行路社

大津市比叡平3-36-21

Tel: (077)529-0149 / Fax: (077)529-2885